

会 議 録

会 議 名	佐久市臼田文化センター運営委員会
日 時	6月4日(金) 午前10時00分～10時50分
場 所	佐久市臼田文化センター 会議室
出 席 者	委員7名 事務局3名(文化振興課長、文化振興課職員2名)

【会 議 内 容】

1 開 会

- 2 あいさつ 文化振興課長
(会長の選任・委員・事務局自己紹介)

3 会議事項

- (1) 令和2年度事業報告について

別添報告書のとおり事務局より説明。

- (2) 令和3年度事業計画(案)について

別添事業計画書のとおり事務局より説明し、計画(案)は承認。以下の質問や提案、意見が出された。

質疑応答

委員：川村清人氏寄贈の美術工芸品などの収蔵品について、あまり見たことが無いものを展示してはどうか。また、陣屋日記の原本を閲覧はできないのか

事務局：陣屋日記や寄贈された美術工芸品は収蔵庫にあり、文化財事務所が管理しているため、そちらへ確認しないといけないが、今年度より陣屋日記の展示を2階で始めました。閲覧は、資料の保存・管理の観点から閲覧は難しいと考えておりますが、活字にして見ることができるような取り組みを文化財事務所ですべて始めていく予定ではあります。

委員：今年度も企画展を開催していただいているが、分かりやすい展示をお願いしたい。

事務局：今年度は丸岡秀子氏、陣屋日記の公開展示、渋沢栄一氏の3つの展示を行います。それぞれ2階へ展示するのですが、エリアごとに分け、観覧に来た皆様には、解説しながら回っていただこうと考えております。

委員：考古遺物は現在何点展示されていますか。

事務局：約 2,000 点は展示されています。

委員：他にこのような考古遺物の展示や保存されている場所はあるのですか。

事務局：考古遺物の展示は、総合体育館の北側の文化財事務所内や旧志賀小学校、望月歴史民俗資料館などでも展示公開しています。保存場所は、旧春日小学校内に保存している状況です。

委員：数多く企画いただく中で今後、文化センターの収蔵作品を有効活用しながら、少しでも多くの人に観覧いただきたいと思います。

事務局：ご意見賜りました。